

日本BT協会 17第31号

平成29年11月22日

各都道府県バウンドテニス協会
代表者 殿

一般財団法人 日本バウンドテニス協会
会長 衣笠 剛

「平成29年度上級指導員・上級審判員資格認定試験」の開催について(通知)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、平素より、バウンドテニスの普及に格別なご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本会の平成29年度実施事業の一つとして、標記資格認定試験を下記のとおり開催いたします。

資格認定試験事業の目的は各都道府県における指導者拡充による、協会組織の強化と愛好者の拡大を目指すものです。

つきましては、別紙のとおり開催要項を添付いたしますので、本事業の主旨をご理解のうえ受験有資格者への呼び掛けをいただき、多数の方をご推薦下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 開催日時：平成30年2月10日(土)
2. 会 場：足立区梅田地域学習センター
東京都足立区梅田7-33-1
3. 申込締切：平成29年12月26日(火)

以上

[添付書類]

- ・平成29年度上級指導員・上級審判員資格認定試験開催要項
- ・東京駅、羽田空港から梅田地域学習センターまでのアクセス
- ・公認(上級指導員)受験申込書
- ・公認(上級審判員)受験申込書

平成29年度上級指導員・上級審判員資格認定試験開催要項

1. 会 場

- (1) 種 類：上級指導員、上級審判員
- (2) 開催日時：平成30年2月10日（土）
9：00集合、17：15解散予定
- (3) 会 場：足立区梅田地域学習センター
〒123-0851 東京都足立区梅田7-33-1
電 話：03-3880-5322 ※詳細は別添会場地図参照

2. 受験資格

「公認指導員資格認定審査規程」および「公認審判員資格認定審査規程」の第4条(2)項および(3)項の資格認定審査基準に該当する方。（詳細は必携書を参照のこと）

(1) 上級指導員

- ① 満25歳以上であること。
- ② 本会または都道府県協会の推薦を受けること。
- ③ 指導員資格取得後3年以上の指導経験を有すること。
ただし、本会が特に認めた者については、経験年数を問わない。
- ④ 公認審判員以上の資格を有すること。
- ⑤ 本会が開催する講習会、研修会等を受講し、所定の認定試験に合格すること。

(2) 上級審判員

- ① 満25歳以上であること。
- ② 本会または都道府県協会の推薦を受けること。
- ③ 審判員資格取得後3年以上の指導経験を有すること。
ただし、本会が特に認めた者については、経験年数を問わない。
- ④ 各都道府県協会が主催する都道府県大会規模以上のバウンドテニス大会に審判員として3回以上参加していること。
- ⑤ 本会が開催する講習会、研修会等を受講し、所定の認定試験に合格すること。

3. 試験科目

- (1) 上級指導員
 - ① 実技試験Ⅰ（打球技術）
 - ② 実技試験Ⅱ（指導技術）
 - ③ 筆記試験

公認 上級指導員 受験申込書

平成 年 月 日

一般財団法人 日本バウンドテニス協会

会長 衣笠 剛 殿

フリガナ 氏 名	印	男 女	[生年月日] 昭和 年 月 日 平成 年 月 満 日 歳
住 所	〒	職 業	
	☎		

取得済公認資格	取 得 年 月 日	登 録 番 号
指 導 員	昭和・平成 年 月 日	No.
審 判 員	昭和・平成 年 月 日	No.
上級審判員	昭和・平成 年 月 日	No.

バウンドテニス活動歴	
年 月 日	活 動 歴 内 容

※ 活動歴には、協会役員経験、大会役員・委員経験、講習会指導歴、全国大会出場、ブロック選手権大会、都道府県大会上位入賞などを記載

上記の者を推薦いたします。

平成 年 月 日

協 会 名

会 長 名

印

公認 上級審判員 受験申込書

平成 年 月 日

一般財団法人 日本バウンドテニス協会

会長 衣笠 剛 殿

フリガナ 氏 名	印	男 女	[生年月日] 昭和 年 月 日 平成 年 月 日	満 日 歳
住 所	〒	職 業		
	☎			

取得済公認資格	取 得 年 月 日	登 録 番 号
指 導 員	昭和・平成 年 月 日	No.
審 判 員	昭和・平成 年 月 日	No.
上級指導員	昭和・平成 年 月 日	No.

バウンドテニス活動歴	
年 月 日	活 動 歴 内 容

※ 活動歴には、都道府県大会以上の審判活動実績および大会役員・委員経験、協会役員経験、講習会指導歴等を記載

上記の者を推薦いたします。

平成 年 月 日

協 会 名

会 長 名

印